

産業能率大学 経営学部

企業調査の方法	履修年次	3・4	
	単位	2	
新井 稲二	配当期	前・後	
	授業方法	講義/ オンデマンド	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>受講生には、コンサルタントや金融機関の職員になったつもりで情報の集め方から、様々な分析手法について理解してもらう。このため、どこから情報を収集すべきか、どのような分析手法を活用してどのような仮説を導くか等について講義を行い、経営分析の基本が行えるスキルを身に付けてもらう。</p> <p>なお、授業外学習の指示・提出は manaba で行う。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・有価証券報告書(決算書類)や新聞・雑誌記事などから、企業調査の切り口・プロセスが見え、実際に分析できるようになる。</li> <li>・今後、興味を持った企業がどのような経営を行っているのか理解できる。</li> <li>・実際の企業が、どのような戦略に沿って企業経営をしているかが理解できる。</li> </ul>			
成績評価の方法			
授業出席、授業外学習、小テスト、提出課題の評価と定期試験結果の内容(プレースメントテスト結果との比較)を総合的に評価する			
週	授業項目	週	授業項目
1	ガイダンス及び企業と戦略の関係について	8	経営者の重要性について
2	定性的な調査について	9	財務分析はなぜ重要なのか
3	定量的な調査について	10	財務戦略の失敗はなぜ経営危機になるのか
4	定性的・定量的な情報を組み合わせ企業の戦略を知る	11	他業種の違いから比較する①
5	同業種の違いから比較する①	12	他業種の違いから比較する②
6	同業種の違いから比較する②	13	生産性の分析
7	同業種の違いから比較する③	14	生産を高めるためには